

品番 : EA759GC-51A

品名 : [829万画素]デジタルビデオカメラ(4K)



販売価格	179,500円(税抜)／197,450円(税込)		
カタログ価格	179,500円(税抜)／197,450円(税込)		
在庫数	最新在庫: 2 (2025/12/15 10:08現在)		
商品入数	1	販売単位	個
カタログページ	1998ページ		



「空間光学手ブレ補正」と「4K高画質センサー」でブレずにキレイ!撮った後も楽しめる4Kハンディカム高性能モデル

仕様

メーカー	ソニー(SONY)	型番	FDR-AX45A/B
仕様	本体	有効画素数	829万画素
焦点距離(35mm換算)	動画:26.8~536.0mm 静止画:26.8~536.0mm(16:9の時)、32.8~656.0mm(4:3の時)	手ぶれ補正	空間光学方式
ズーム	動画時:光学20倍(デジタル250倍)、全画素超解像40倍(HD)、30倍(4K) 静止画時:光学20倍(デジタル250倍)	記録メディア	内蔵メモリー:64GB、メモリーカード:SDXC/SDHC/SD(別売)
使用バッテリー	リチウムイオンバッテリー(付属:EA759GD-41)	サイズ	73(W)×142.5(D)×80.5(H)mm
重量	約510g	イメージセンサー	1/2.5型 Exmor R CMOSセンサー
総画素数	857万画素	記録画素数	静止画:最大1.660万画素相当

フィルター径	55mm	虹彩絞り	6枚羽根
フォーカス	自動/手動(タッチパネル)	F値	F2.0-3.8
f(焦点距離)	f=4.4-88mm	液晶モニター	3.0型(16:9)/921 600ドット エクストラファイン液晶
最低被写体照度	4K:スタンダード時:9lux(シャッタースピード1/60秒) HD:スタンダード時:6lux(シャッタースピード1/60秒)、4K:Low Lux時:1.8lux(シャッタースピード1/30秒) HD:Low Lux時:1.2lux(シャッタースピード1/30秒)	最短撮影距離	約1cm(ワイド端)、約80cm(テレ端)
ホワイトバランス	自動/ワンプッシュ/屋外/屋内	明るさ調整	自動/手動
シャッタースピード	自動制御範囲:1/8-1/10,000秒 スタンダード:1/60-1/10,000秒 アイリス優先:1/30-1/10,000秒 シャッタースピード優先:1/8-1/10,000秒	映像記録	XAVC S規格:MPEG-4 AVC/H.264、 AVCHD規格 Ver.2.0準拠:MPEG-4 AVC/H.264 MP4:MPEG-4 AVC/H.264
動画記録画素数/フレームレート	XAVC S 4K: 3840×2160/30p, 24p、XAVC S HD:1920x1080/60p, 30p, 24p、 AVCHD画質:1920×1080/60p (PS), 24p(FX,FH), 60i(FX,FH), 1440×1080/60i(HQ,LP)、MP4: 1280×720 30p	動画記録レート(平均ビットレート/VBR)	XAVC S 4K 約100Mbps、XAVC S 4K 約60Mbps、XAVC S HD 約50Mbps、AVCHD PS:約28Mbps/FX:約24Mbps/FH:約17Mbps/HQ:約9Mbps/LP:約5Mbps、MP4:約3Mbps
レンズカバー	自動	液晶モニター	明るさ調整、タッチパネル、ガイドフレーム
レコーダー/プレーヤー	データコード(撮影日時、カメラ情報)、 オリジナル編集(削除、分割、プロテクト)、風音低減(自動)、自動風ノイズ低減(入/切)、 録音レベル調整(マイク/31段階)、音声記録(ドルビーデジタル5.1ch、 ドルビーデジタル2ch、MPEG-4 AAC-LC 2ch、リニアPCM)	フラッシュ	調光方式:プリフラッシュ調光 フラッシュモード:自動/強制発光/発光禁止 赤目低減:切/入 フラッシュレベル:3段階
アクセサリーシュー	マルチインターフェースシュー	本体内充電(付属バッテリーの満充電時間)	約3時間10分
映像音声入出力端子	HDMI端子:HDMI マイクロコネクター(出力のみ) 映像出力端子:マルチ/マイクロUSB端子に統合 音声出力端子:マルチ/マイクロUSB端子に統合	リモート端子	マルチ/マイクロUSB端子
ヘッドホン端子	ステレオミニジャック	マイク入力	ステレオミニジャック
メモリーカードスロット	¥"メモリースティック デュオ¥"/SDカード兼用	ハイビジョン画質出力	HDMI出力(同梱HDMIマイクロ端子ケーブル使用)
スタンダード画質出力	コンポジットビデオ出力(別売 AVケーブル)	マイクロフォン、スピーカー	内蔵ズームマイク、モノラルスピーカー

	ブル使用)	カーボン	
電源	ACアダプター:8.4V バッテリー:6.8V、7.3V	消費電力(動画撮影時)	液晶モニター使用時(4K):5.1W
主な機能	Wi-Fi(内蔵)(スマートフォン操作、スマートフォン転送、マルチカメラコントロール)、NFC(ワンタッチリモート、ワンタッチシェアリング)、パワーセーブ、自動逆光補正機能、顔検出機能、おまかせオート(人物/赤ちゃん/歩き/三脚/逆光/風景/スポットライト/夜景/マクロ/低照度/自動風ノイズ低減)	付属品	リチャージャブルバッテリーパック、ACアダプター、電源コード、HDMIマイクロ端子ケーブル、マイクロUSBケーブル
カラー	ブラック		
レンズとセンサーが一体になり、カメラ本体が動いても空間光学ユニットがバランスを保つので、ズームしても動きながらの撮影でも、手ブレを抑えて安定した映像を撮れます。			
4K/HD映像とMP4動画の同時記録に対応し、そのMP4動画からズーム等の撮影情報や、指定したポイントなどから最適な場面を自動抽出。切り替え効果とBGMを付けたステキなショートムービーを、ハンディカムが自動編集します。さらに、新たに搭載した「ハイライトムービー作成ボタン」を使い、本機能を簡単に立ち上げることができます。			
イメージセンサーを含めた光学系全体を、まるで空間に浮いているかのように姿勢維持するソニー独自の「空間光学手ブレ補正」機能。旅行や運動会で、歩き撮りやお子様を追いかけながら撮影する時など、さまざまなシチュエーションで安定した滑らかな映像を簡単に撮影できます。			
かけがえのない素敵な思い出を、フルハイビジョンの4倍もの画素数を持つ、4K撮影で残せます。高感度センサー、高速画質処理エンジン、「ZEISS(ツァイス)バリオ・ゾナーT(ティースター)」レンズを搭載。卓越した高画質技術の組み合わせにより、4Kならではの高精細映像を実現しました。二度とない思い出のシーンをリアルに再現します。			
レンズで取り込んだ光を電気信号に変える重要な役割を担うのがCMOSセンサー。より高画質な映像を実現するために、4K記録にも対応する16:9の動画専用センサーを専用開発。専用設計により、動画記録に使用する受光面積が従来機種に比べ1.6倍にアップ。また、従来のイメージセンサーに対しても5.3倍の面積を有し、高解像度化はもちろん、低照度環境下でもノイズの少ない映像を実現しました。			
20倍の光学ズームに加えて、4K記録時は30倍、HD記録時は40倍での撮影が可能。しかも、全画素超解像ズームはひとつひとつの画素に対して周辺画素を含めたパターン分類を行い、高精細な映像を作り出すために最適処理します。ズーム時に遠くの風景や人物の画質を保ったまま美しく撮影できます。			
ソニーのα(TM)やサイバーショット(TM)で採用している独自の空間被写体検出方式をハンディカム(TM)にも搭載。従来のオートフォーカス速度に比べて、大幅な高速化を実現。ズームやカメラの向きを変えた際に効果を発揮。撮影チャンスを逃しません。			
NFC通信機能をハンディカム本体に搭載。スマートフォンとの連携が手軽に行えるワンタッチソリューションを実現しました。			
ソニーカメラ製品共通シューとして「マルチインターフェースシュー端子」、「マルチ端子」を搭載。アクセサリーの互換性を拡大することで幅広い撮影をお楽しみいただけます。			
4Kで撮影した映像を4Kテレビで再生すれば、思い出がかつてないほどの美しさでリアルに再現されます。また、フルHDテレビで再生しても、4Kの膨大な情報量をもとにカメラが自動で変換するので、より高精細なフルハイビジョン映像で楽しめます。			
トリミング再生は、4K撮影ならではの新しい視聴スタイルです。再生時に見たい部分を、タッチパネルで選択すれば、その部分をクローズアップで見られます。			
レンズユニット内部へのホコリの侵入を防ぎ、空間光学手ブレ補正の高いパフォーマンスを維持するホコリ侵入ストッパーを配置			
高精細な描写を実現するために専用開発した「ZEISS(ツァイス)バリオゾナーT*(ティースター)」レンズを採用。ソニーが独自に開発した薄型非球面レンズ「AAレンズ(高度非球面成型)」を組み込むことで、レンズの周辺部にまでわたる高い描写性能とレンズ本体の大幅な薄型化を両立させました。さらにレンズには、ゴーストやフレアなどの不要な反射光を低減する多層膜コーティング「T*コーティング」を施しています。これにより圧倒的な描写性能を発揮し、シーンの空気感まで表現します。			

専用開発のZEISSバリオゾナーT*レンズにより、ワイド端26.8mmの広角撮影を実現。狭い室内などで被写体との距離がとれない時でも、レンズが広い範囲を一度に捉えられるため、みんながちゃんと画面内に入ります。また、運動会や発表会などで横に広い全景を撮りたい時にも活躍します。

撮影モード設定で悩まない「おまかせオート」…「顔」「シーン」「揺れ」「屋内・屋外」の4つの要素に加えて、カメラが自動で風のノイズを検知する「風ノイズ」の5つの要素から撮影シーンを認識。180通りの組み合わせの中から、撮影状況に合わせた最適な映像が取れるように自動設定。いつでもだれでも、美しい映像が残せます。

撮影者の声が抑えられる「マイボイスキャンセリング」…被写体の声や周辺の音はそのままに、撮影者の声を大幅に低減して録音できます。たとえば、運動会でわが子を大声で応援をしながら撮影しても、自分の声ばかりが目立つという心配はありません。

XAVC S 4K/HD動画とMP4動画の同時記録と、高画質フルハイビジョン対応のAVCHD動画とMP4動画の同時記録が可能。大切な思い出をできる限り美しく残すためにXAVC S動画やAVCHD動画。スマートフォンでの再生や友人・家族への共有に適したMP4動画。この2つのファイルを使い分けることで、記録と共有が手軽に両立できます。

NFCに対応したスマートフォンやタブレットに、専用アプリImaging Edge Mobileをインストールすれば、ワンタッチで静止画や動画を転送でき、SNSなどにアップロードすることで、家族や友人とすばやく手軽に共有できます。

画面周辺の色を落とし、レトロな作風が作れる「トイカメラ」や柔らかい光で透明感のある画像が作れる「ソフトハイキー」など、7種類の「ピクチャーエフェクト」機能を搭載。ライブビュー上で効果を確認しながら印象的な作品が撮影できます。

再生時に「モーションショットビデオ」を選択すれば、動画内で動いているものを検出し、軌跡を表示して再生。スポーツのフォーム確認やダイナミックな動きの表現を自由に楽しめます。また、被写体の動きに合わせて、表示する残像の間隔を調整する機能や、一時停止して1枚の静止画として切出し、動いているものの軌跡を連続で見ることもできます。

USBアダプターケーブル(別売)を使って、ハンディカムと外付けハードディスクを接続すれば、かんたんに撮影した映像を保存できます。さらにテレビでの再生も楽しめます。

株式会社エスコ

大阪府大阪市西区立売堀3丁目8番14号 06-6532-6226(代表)

© 2018 ESCO Co.,Ltd.